

地域経済や市政を 知立市役所で学ぶ

愛教大生16人

愛知教育大(刈谷市)の
二年生が十八日、知立市役



議席に座り電子表決を体験する
愛教大生ら＝知立市議会議場で

所を訪れ、市や商工会の職員らから地域経済や市政の現状を学んだ。

市と愛教大が結ぶ連携協定に基づく授業の一環。教育事務職員や教育に携わる自治体職員などを目指す「教育ガバナンスコース」で学ぶ十六人が訪問した。

市職員たちは市内の人口動態や、国連の掲げるSDGs（持続可能な開発目標）の実現を目指す「SDGs未来都市」としての取り組み、地域の産業、新型コロナウイルス禍の商工業支援策を解説。地元企業の藤田屋、コジマ生花の経営者らの講義もあった。市役所内を見学し、議場で電子表決システムも体験した。